

定員減反對の運動を進め二月二十九日、赤松會長、當主事  
高地、森本兩執行委員の四代表は選信省に新任の進藤官房  
保健課長、高木現業調査係長と會見し當局の持つ左の如き  
意旨を確めた。

- 一、行財政整理に關しては大體老朽高給、不良者から先に  
する方針であるが、職員及び退職希望者があるから當初  
程整理がない整理に當つて其の人選は大體現業局に任せ  
るのであるが、公平なる立場に立つて決する様努める、  
退職者の優遇に付いては許す限りの方法を講ずる
- 二、出征者に關しては、勤務演習召集と同様に計らふ方針  
である軍隊に於ける給與を控除せる額を家族に支給する
- 三、野戰郵便局に行く者が歸つた場合は原局に復歸する
- 四、選挙手當は相當な額を支給する

### 選信大臣と會見

更に越へて三月七日再び赤松會長、當主事、高地、松澤  
齊藤芳、齊藤勇、蛭原、松本、春日井、玉井の十代表は選  
信省を訪問し、三主選信大臣、大橋次官、進藤保健課長、  
高木現業調査係長と會見し、整理問題を中心として全選信  
従事員の總意を代表し強硬に交渉した。當日の會見内容は  
大要次の通りである。

であるが、無茶を云ふのはどうも資本家側に多い様だ。自  
分は此の連中には遠慮なく言つてやる」等と意見の交換を  
終つて二月二十八日提出せる決議に赤松會長より説明を  
補足し特に今回の人員整理方針に對し、部内従事員大衆の  
要望を述べた。

之に對し、大臣は

「國家の財政的難局に直面して當然増額を必要とするも  
の外新規要求を計上し得なかつた、而も尙減債基金の繰  
入中止、赤字公債の發行を必要とする程であるので現業二  
分、非現業は五分他は一割の整理は實行の止むを得ない状  
態である、減俸、減給の復活も今直になし得ない。

人員整理の人選は、一高給高給者、成績不良者一、希望  
者、等から整理する、手當は勤続手當(日給月額額の十分の  
四に勤続年數を乗じたる額)轉業手當(日給月額額十分四に勤  
続年數を乗じたる額、但し日給月額額の三ヶ月を下らず六ヶ  
月を越へずを支給し特別な昇給をせしめて幾分でも多く  
の手當を給與する方針である。

之に對し我等の代表は永年事業の爲めに献身的努力をな  
せる従事員が、高給高給の故を以つて、退職を餘儀なくされ  
る事は退職手當制度の完全なる確立を見て居ない部内現狀  
に對して悲慘事と云はなくてはならない、部内の待遇條件

先づ赤松會長より新大臣を迎ふる初對面の挨拶をな  
し、兼て選友同志會が大正十四年創立以來選信部内唯一の  
労働組合として進み來りたる「我等が主張と運動方針を述  
べた。之に對し大臣は「労働問題に就ては相當研究して居  
る心算である」と前置して「近代産業の發達につれて労働  
組合が發生し、成長し來りたるは極めて當然であつて、勞  
働組合を嫌ふ必要はない、寧ろ在つた方が良好一産業の發  
達は資本と労働との合理的協力によつてのみ期待し得るの  
である」此の事は其事業が官業たるも民營たるも問はない

「選信省の様な官營公益事業にあつても労働組合を健全  
に發達せしめ従事員の訓練ある能力意見を事業運行的上に  
參與せしむる様になるのが理想的である」等々理解ある所  
見を披瀝された。又部内の労働政策に關し、赤松會長より  
「現狀に於て選信省は二つの團體を持つ二元主義であるが、  
之れは健全なる一個の自主的團體とする一元主義をとる事  
が自然であると考へる」選友同志會はその事の爲めに努力  
して居るが大體の所見如何」と質問せるに「尤もな事であ  
るが、具體的には直に意見を云へない」爲政者として控る  
べき態度は、舊慣になれて發生すべき要素の上に發生せる  
事實をも徒らに危険視する様な者を呼び醒ますと同時に、徒  
らに學に溺れる様な者を引戻す様にしなければならぬ

が劣悪なる今日に於ては永年勤続の者程思はれざる生活環  
境に永く苦しんで居るのである、人選に當つては此の點を  
充分に考慮し、或は當事者の私的感情に左右されて、不  
要なる問題等の惹起なき様現業局に警告された」と希望し  
たるに「斯かる事なき様努むべし」と回答した。

次に今回の事變に出征する部内従事員の身分並に其の家  
族の生活保障に關しては

- 一、出征者は現職の儘とし、出征期間中は軍部に於ける  
給與を控除したる差額を支給す。
- 戦死、負傷等に對する救済は軍部に於いてなす、選信省  
としては研究中。

東京選信局長と會見

前項の如く七日選信省を訪問し當局の意旨を確めたので  
あるが更に十日午後二時より當主事、高地、森本兩執行委  
員の三代表は東京選信局に波多野選信局長を訪問し  
一、人員整理に關し  
(一)其の人選に當つて公平無私厳正公平にされたい。徒  
らに私感情に捉われる様な事の爲めに紛争を惹起する事  
なき様充分考慮され度い、又今回の整理に老朽淘汰に重  
點ありや  
(回答)其の事に就いては特に注意して居る、老朽淘汰に